



私で行われることが大切

しろ組さんがカブトムシの幼虫やダンゴムシを飼育している様子を見て、そんな生き物に興味があるならと、実習生のお兄さんが、趣味で育てているヘラクレスオオカブトをプレゼントしてくださいました。子どもたちも私たちも、初めてみる本物の迫力にびっくりです。実習生さんが手作りしてくれた飼いや方の説明書の最後に、「一番大切なことは、育てるみんなの優しい気持ちです。」と、書いてあったのです。心に沁みます。早速子どもたちはヘラクレスオオカブトのことを図鑑で調べたり、糞のお世話を始めています。寒さに弱いので、みんなが帰った後の園舎は寒いだろうと、発泡スチロールのお家まで作ってあります。実習生のお兄さんが伝えたかった優しい気持ちが一番大事ということが届いて嬉しくなります。これからはと寒くなるとどうやって守っていくのが課題です。子どもたちがまた、いろんなアイデアを出してくれるでしょう。このヘラクレスオオカブトとの出会いが、子どもたちの知りたいという気持ちを深めていくようで、これからが楽しみです。



「それで、トイレでやるよね」と、僕たちはもう大丈夫だよと言っているのです。凄いですね。うんちもおしっこも、出そうになったらトイレでできるよになったことを自信満々の表情で教えてくれたのです。らいおん組の子どもたちは、生活面での自立と共に、友だちとのやりとりなどを見ていても、心もたくましく大きくなってきたと感じます。

こうして、子どもが自信满满に大きくなっていくには、毎回の園だよりの中で伝えていますが、抱っこしてほしいときにしつかり抱っこしてもらったり、たつぷりと愛情を注がれることで、受容されていると子どもが感じると、大人への信頼感と安心感を獲得していきます。このことが、その後の人生の大事な土台となっていくと思います。子どもが大きくなっていくにつれ、他の子どもと比べて一喜一憂することもあるかもしれませんが、目の前の子どもをよく見てみると、こんなことが好きなんだね、こんなところがすてきな所よねということもわかってきます。ありのままの姿を受け入れてもらって、その姿を大切に思ってもらえたなら、子どもは自分らしくのびのびと生きることができると思うのです。

「主体性」が大事だと言われますが、「私自身で行われることが主体性」なのだと思いました。大人の思い通りにしようと思わず、子どもが安心してありのままを表現できる大人の存在でありたいものです。

楽しみな発表会

幼稚園でのある日のこと。聞こえてきた音に「何の音？」と、不思議に思ったあか組(3歳児)さん。その音は、しろ組(5歳児)さんの部屋からだと思われ、見に行くことになりました。

しろ組さんは楽しそうに、♪ド・ド・ドゥレ・レ・レ・レ♪と鍵盤ハーモニカを吹いていて、その様子をあか組さんはじっと見ていました。見られていることを意識して、急に背中をピンと伸ばしてかっこよく見せているしろ組さんがとてもかわいいのです。



幼稚園の生活発表会は来年1月ですが、すでに子どもたちから去年のしろ組さんはこんなことをしていたなどと自分たちがやりたいことを話しているようです。憧れて見ていたことは鮮明に覚えていてですね。今からこんなに楽しみにしていますが、子どもたちのやる気を見ているとわくわくしてきます。ゆっくりと子どもたちの話を聞きながら、お話の世界のイメージをふくらませたり、元気に歌っている感じが合わさる気持ちよさを感じながら楽しく経験できたと思います。お家に帰ってもいろいろなお話をしてくれるでしょう。楽しみにしています。よと声をかけていただければと思います。

早いもので、今年も残り1か月となりました。今月は、成道会というお釈迦様がお悟りを開かれた日をみんなで祝う大事な行事や、お餅つき、クリスマスなど盛りだくさんです。寒くなってきたので子どもたちの体調に配慮しながら、楽しく過ごしていききたいと思います。

年末年始は少し長いお休みになります。感染対策をしながら、ご家族揃って楽しいお休みとられますように。少し早いです。園長

※ある日のコメント

「今日はあかぐみさんとしろぐみさんは公園に行きます。きいぐみさんは鍵盤ハーモニカの練習頑張ってるね。ひのでっこ体操、始まるよ～」



にじいろプロジェクト2

乳児園でも幼稚園でも、毎朝“ひのでっこ体操”をして、元気な体作りに励んでいます。幼稚園では、体操が始まる前にしろぐみさんにアナウンスをお願いしています。毎朝しろぐみのお当番さんがアナウンスするコメントをみんなで話し合って考え、事務室からマイクで放送します。最初は何のコメントを言うかがなかなか決まらないことがあったり、お友だちと意見がぶつかったりすることもありましたが、今では、かなり長い文章もみんなで考えながら放送しています。その放送を聞いて、きいぐみさんもあかぐみさんも元気に体操を始めます。毎週水曜日はしろぐみさんが剣道でいないのですが、そのときは、きいぐみさんの出番！憧れのしろぐみさんの代わりができて、これもまた楽しみにしています。このような様々な経験を通して、しろぐみさんにはみんなで話し合って決める大切さや楽しさを、きいぐみさんやあかぐみさんには憧れの気持ちを育てていきたいと思えます。幼稚園主任